みなさんは、札幌南高校と聞いて何を思い浮かべますか。服装が自由、個性豊か、道内トップクラスの進学校 などでしょうか。私が考える札南の魅力は3つあります。

1つ目は、お互いに高め合いながら学習に励めることです。例えば、高い志望を持つ仲間に刺激を受けます。 授業中のペアワークで疑問を解決し合ったり、学習時間を競い合ったりすることもできます。

2つ目は、部活動や様々な分野で活躍する人が多いことです。私自身、女子バスケットボール部で3年間、部長としての役割や勉強との両立に悩みながらも、後悔なく活動を終えることができました。体育会系だけではなく、文化系部活動も充実していて、3つまで兼部も可能です。数学オリンピック出場者や珠算日本一、ピアノやバイオリンなどで活躍している人もいます。

3つ目は、学校行事などで仲間の尊敬できる部分をたくさん見つけることができることです。学校祭のときには多方面に才能を持った人たちが、個人でも発表する機会が与えられています。

みなさんも札南という舞台で、学習に、部活動に、学校行事に、自分の趣味に、輝く高校生活を送りませんか。 みなさんのご入学をお待ちしています。

3年生 札幌市立向陵中学校出身 野球部 斎藤 遼平 さん

札幌南高校は、「自分らしさをこの上なく体現できる」学校です。

僕は野球部で活躍する自分の姿を思い浮かべ、本校に入学しました。初めは学校生活との均衡に苦悩しましたが、「野球で絶対に活躍する」と割り切り仲間と日々の練習に励んでからは、全道大会で勝つなど成績が出ました。野球部では熱量に溢れた仲間たち、先生方に恵まれ思う存分野球をし、濃密な時間を過ごせました。

また、自由な発想は南高を変えます。例えば僕は「札南昆虫研究会」を発足させました。学校祭や諸活動を通してインパクトを残し、札南史に名を刻めたかなと思います。このように南高では、自分1人の着想から好きな活動が行えます。学校祭の他にも季節のイベントなどで、自分らしさを発揮できる場面がたくさん用意されています。

受検生の皆さん。札南ライフでは、自分の強みをさらに育て磨き上げることができます。満を持してこの学校に入学し、札南ドリームを掴み取りましょう!